



希望の鐘 *The Bell of Hope*

The Y's Men's Club of Kawagoe

〒350-0046 川越市菅原町 7-16

tel:049-226-2491 fax:049-226-2304

c/o Kawagoe YMCA, 7-16 Sugawara-cho, Kawagoe, Saitama 350-0046 Japan



川越ワイズメンズクラブ会報

No. 27-05

11月号

発行 2024 年 11 月 14 日

Chartered 1998

会長 利根川 太郎

クラブ会長主題「原点に戻って、川越 YMCA を支えよう。」

副会長 松川 厚子

国際会長: A. Shanavaskhan シャナヴァスカーン(インド)

会計 吉田 公代

主題 Together for better world より良い世界のために、共に

書記 吉野 勝三郎

スローガン Arise and Shine 日本語訳: 立ち上がろう、そして輝こう

アジア太平洋地域会長 ジョーン・ウオン (香港)

主題 大きなインパクトを起こそう

東日本区理事 山田 公平 (宇都宮)

主題 ワイズの方向性を見極める

関東東部部長 山本 剛史郎 (川越)

主題 我々は微力かもしれないが、無力ではない!

11月の聖句

・マタイによる福音書 11:28-30

疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。休ませてあげよう。わたしは柔和で謙遜な者だから、わたしの軛(くびき)を負い、わたしに学びなさい。そうすれば、あなたがたは安らぎを得る。わたしの軛は負いやすく、わたしの荷は軽いからである。

Come to Me, all you who labor and are heavy laden, and I will give you rest. Take My yoke upon you and learn from Me, for I am gentle and lowly in heart, and you will find rest for your souls. For My yoke is easy and My burden is light.

(Matthew 11:28-30)

10月統計(10月12日・19日)

出席者 9名 出席率 90%

川越クラブ 10月例会報告

会長 利根川太郎

今年の異常な天候は、10月になっても「残暑？」が続き、中旬に真夏日が全国で105地点も記録するなど、いつ衣替えをするのか悩んだ人も多かったと思います。そんな暑い最中、10月12日(土)に所沢YMCAおよび子育て子育てセンターに於いて、川越クラブ10月事務例会と埼玉、所沢、川越3クラブ合同例会が開かれました。

合同例会につきましては、新井壽代さんの報告に譲り、ここでは川越事務例会の様子を報告いたします。

1. 川越クラブ25周年について

- ・川越クラブ25周年記念例会のフライヤーを作成しま

した。

原案は新井壽代さんの鐘撞き堂と山吹のイラストが印象的な明るい図柄です。

キャッチコピーを「ニコニコ25年 笑顔で未来へ」としました。

QRコードからも申込みができます。

- ・開催日時場所を再掲します。

日時: 2024年12月1日(日) 15:30 受付

会場: レストラン「エルミタージュ」

川越市脇田本町 22-5

「川越駅」西口下車徒歩3分

会費: 5,500円 飲み放題

川越クラブ25周年記念例会

ニコニコ25年
笑顔で
未来へ

日時: 令和6年12月1日(日)
受付: 15:30~
記念例会: 16:00~16:30
懇親会: 16:30~18:30
場所: レストラン「エルミタージュ」
川越市脇田本町22-5 3F・ボア・ラunde地下F
川越駅西口下車 徒歩3分
TEL.049-243-6607
参加費: 5,500円(飲み放題付き)
申込締切: 11月10日(日)

申込み及び問い合わせ先
実行委員長: 利根川 厚子
email: tonesawa@is2so-net.ne.jp
phone: 090-1690-3164
※QRコードからも申し込みます

- ・川越クラブ25周年記念誌を発行します。

A4判、16ページ、フルカラーでおもに20周年から

6年間の川越クラブの歩みを記念誌として発行します。

2. チャリティ「川越イモ」について

- ・チャリティのフライヤーを新しくしました。
- ・QRコードからグーグルフォームにアクセスして申込みができるようになりました。「紅あか金時」に加えて「紅はるか」「シルクスイート」もご注文いただけます。



故・工藤徹さんが始められたチャリティ「川越イモ紅あか金時」販売は、昨年も皆様の協力により実施することが出来ました。あらためまして感謝申し上げます。

今年からチャリティ「川越イモ」として、内容を一新して販売を行いますので、引き続きよろしくお願いいたします。

川越ワイズメンズクラブは、学校になじめない子どもを守り育てる放課後等デイサービス・ターナーパークなど埼玉YMCAの社会事業を支援しています。例えば、活動ルームに設置する見守りカメラの購入や、子どもたちが活動する資金の支援などに活用しています。その為のファンドに3百年伝統の名産「川越イモ紅あか金時」を寄附販売してまいりました。今年から「紅あか金時」に、人気の品種「紅はるか」「シルクスイート」の新規販売を加えて、数種類新たにご予約をお受けいたしますので、ご協力をよろしくお願いいたします。また「川越イモ」購入とは別に1口500円のチャリティ寄付も歓迎しています。

販売品種・数量および価格(税・配送料込み)

品名	紅あか金時	紅はるか	シルクスイート	紅はるかとシルクスイート混合
5kg	3,330円	3,000円	3,000円	3,000円
3kg	2,930円	2,600円	2,600円	

【注意】 紅あか金時と他品種の混合はできません。紅あか金時は、作付けが少量のため数量限定(50箱程度)となります。他品種への変更をお願いする場合があります。ご了承ください(その場合はご連絡いたします)。
紅はるかとシルクスイート混合の3kgは販売できません。
サイズはM・L・LLの混合となります(サイズ指定はできません)。

【発送】 手渡しはなく、すべて発送にさせていただきます。
取扱は11月上旬からのため、発送はそれ以降となります。
関東以外の遠隔地においては別途送料がかかります。

【注文先】 埼玉YMCA川越センター内 川越クラブ 利根川太郎・山崎節子

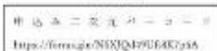
住所: 〒350-0046 川越市菅原町7-16 埼玉YMCA

TEL: 049-226-2491 / FAX: 049-226-2304

メール: ysmenschclubkawagoe@gmail.com

申込用QRコードを読み取られた先の申込フォームまたは「川越イモ」注文票を

川越クラブ利根川宛にメール・郵送・FAXでお送り下さい(締切: 11月末日)



3. チャリティランについて

- ・2024年11月4日(月)所沢航空公園で実施されます。
- ・チームスポンサーとして2チームをエントリーします。走るメンバーは、川越クラスに通う子どもたちです。
- ・ファンから、紅赤いも5kgを2箱、イモ菓子詰め合わせセット3箱、ワイズフォレストコーヒー3袋を寄付します。

4. バス旅行について

- ・2025年3月29日(土)にバス旅行を実施します。
- ・参加対象は、YMCAに通うお子さんや保護者、YMCAやワイズメンズの活動に興味のある方など広く募集予定です。
- ・企画は吉野実行委員長を中心に今後検討します。CS資金を申請します。

5. 絵はがきコンクールについて

- ・所沢クラブから依頼のあった「絵はがきコンクール」の絵はがきを選定しました。

以上、主な内容を報告いたします。次回は川越YMCAで11月23日(土)14:00開催です。

「ゲーム・インターネットに夢中になる子ども達」合同例会・講演を拝聴して

新井壽代

日時: 2024年10月12日(土曜日)
午後6時00分～

場所: 子育て子育てセンター 所沢

講師: 太田聡 司会: 利根川恵子

まず、初めに、このテーマを伺った折に大変興味深く思ったことをお伝えしたいと思います。我が家の孫は、10才、6才、3才、0才の4人ですが、いずれもゲームもネット動画も大好きです。勉強や頑張ったことへのご褒美に、タブレット端末やPCなど、その使用時間の延長をお願いするほどです。

また、長男夫婦はゲーム制作会社に勤め、ゲームやその情報を提供する側におります。

そして、講師をしているアートクラス(対象は幼児から、小中高生、子育て中の大人まで)に在籍するそれぞれの生徒たちと会話するとき、ゲームもインターネット(ネット動画を含む)も、その全てが身近なものであることを実感するのです。

さて、これらとどう付き合うか? 講師 太田聡さんのお話は、その提議も進行も分かりやすく、今現在の在り方も理解しやすい内容でした。ゲーム依存症の問題はより深刻に、現実的に問題になる危険性があることも分かりました。

が、その一方で、実際にメンバーの子供たちと研究の現場にも参加され、YMCAの持つ特性を生かしての研究成果をあげられているというレポートがありました。こちらには、今後の期待と新たな展開の希望を感じた次第です。

私も日頃、アートクラスで接する多くの子供たちが、その世界に強く興味を持っています。共に過ごす時間の中で、時間を共有するだけでなく、その一人一人の個性特性を深く理解し、共に学び歩み、アート制作したいと考えています。

結論の一つとして、依存症を恐れるだけでなく、まずは! 寄り添って! 理解することという言葉に、とても励まされました。Addiction(依存)の反対はConnection(つながり)・・・「自立は依存先を増やすこと」➡「自立は拠り所を増やすこと」こちらをしっかりと心に留め、子供たちと共に過ごす場に臨みたいと思います。



当日の卓話者、太田 聡さん



集合写真

ワイズメンズクラブ関東東部大会が川越で開催されました。

下記は、我々が、山本剛史郎さんからのお礼の言葉です。

皆様へ

10月19日(土)、ウェスタ川越においてワイズメンズクラブ関東東部大会が行われ、総勢56名が集まりました。部大会において [CreativeArts Tokyo](#) によるミュージカルが上演され、コミカルではあるが意味深い劇を観ることができました。

この大会に参加してくださった皆様のおかげと感謝いたします。富士山部の伊東クラブからも4名もの方が参加くださり、本当に感謝です。また、厚木クラブの小松仲史さん、東京多摩スマイルクラブの為我井輝忠さんも感謝します。「我々は微力かもしれないが、無力ではない！」これからもワイズメンズクラブを盛り上げていきたいと思しますので、よろしくお願いいたします。

関東東部部長
川越ワイズメンズクラブ
山本剛史郎
ワイズメンズクラブ関東東部大会



集合写真



川越クラブの参加者

国際の舞台から

“Keiko’s Monthly Briefing of YMI/ASP”

インターナショナル・ユースコンボケーション (IYC2024) が始まります。

利根川恵子

ワイズメンズクラブの活動の大きな柱の一つがユース事業です。次代を担う若者を育成する応援をするために、ユース事業としては、インターン制度の iGO、ユースクラブの設立、およびユース・コンボケーションの開催などがあります。

ユース・コンボケーションは、国際と地域が隔年で行われ、2024年は11月5日から10日までアラブ首長国連邦・ドバイで国際ユース・コンボケーションが開催されます。このコンボケーションには、東日本区から2名、西日本区から4名の計6名が参加することになりました。前回のチェンマイ国際ユース・コンボケーションには、埼玉 YMCA 川越センターの木下陽菜さんが参加されたことをご記憶の方も多と思います。

プログラムは、IYC セッションと題した社会的な課題についての議論と解決に向けての行動計画の作成などから、現地の歴史的、教育的な施設の見学、学校での奉仕活動、デザート・サファリ、民族衣装のファッションショー、カルチャー・パフォーマンス等学びと異文化体験の幅広いプログラムとなっています。毎年、参加したユースからは、海外からの参加者との出会いと交流、奉仕活動の体験から、自分の生き方を見直す貴重な機会となったとの報告を受けています。

残念ながら、今回は川越クラブの推薦で参加するユースはいませんが、東日本区からの参加者は東京の学生さんなので、ぜひ帰国報告を例会でお願いしてみたいと思います。

参考までに一昨年のチェンマイで開催された国際ユース・コンボケーションの写真を掲載させていただきます。木下さんが熱心にディスカッションに参加している様子です。



一昨年 川越クラブ推薦で参加した木下さん(右端)



一昨年の集合写真

YMCA 報告

長尾愛美

<チャリティーラン街頭募金実施>

川越センターにて、川越東口前にてチャリティーラン街頭募金を実施しました。

10月19日は川越まつりだったこともあり、川越駅前はかなりの人通りでした。

他の団体による募金や選挙運動中の方もいる中での活動となりましたが、選挙活動中の方も募金してくださいました。また、浦和クローバー卒業生も募金活動に加わり、募金お願いの声と共に頭を深々と下げてくださいました。

募金活動により、「YMCA がこのような活動もしているのだ」ということを街を行く方々に知っていただける良い機会にもなると思っております。お忙しい中、ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。



<再開します！川越聖書を学ぶ会>

しばらくお休みしていましたが、11月から毎月第3木曜日14時から川越センターにて聖書を学ぶ会を再開します。

担当していただく木原盛行牧師は、4月に長野から小手指に引越されてきました。奥様は、持田二郎さんの姪にあたります。初回は、11月21日(木)です。どなたでもご参加可能です。お待ちしております。

(編集後記)

例月より少し遅れましたが、今回も皆さんの協力で「希望の鐘」を発行することができました。お礼申し上げます。

いよいよ12月1日の川越クラブ25周年の記念会が間近に迫ってきました。利根川太郎会長他の熱意で、上限の50名の参加が決まりました。直近の東日本区大会で、最優秀クラブに選ばれたことはこの記念会に大輪の華を添えてくれます。私もチャターメンバーとしてメネットと一緒に参加するのを楽しみにしています。

日本は、少子高齢化がますます進み、人口が減少してきています。どの組織も後継者不足が大きな課題です。先日の新聞報道によると、ある大手のホテルチェーンでは、観光関連学科の大学生に対して、1年生にも就職の内定を出すそうです。

この新聞記事を読む直前の会合で、ある大学の就職担当の教官から、その大学では3年生の段階で内定をもらっている学生が35%もいて、雇用側の求人が過熱していると聞いたばかりだったので、このホテルチェーンの対応にはびっくりしました。

埼玉YMCA川越センターを支援することを第一目標に設立された我がクラブも四半世紀を経て、変わるべきところは変える必要があるでしょう。有意義な記念会になることを期待します。(KY)